

第14回（令和7年度）広島県生涯学習研究実践交流会開催要項

【第一次案内】

1 趣 旨

生涯学習・社会教育行政等の関係者が一堂に会して研究や実践を交流することで、生涯学習・社会教育を推進するための資質を高めるとともに、連携・協働のプラットフォーム（幅広い機関・組織・団体等の乗り入れの場）として、広範なネットワークづくりに寄与する。

2 主 催

日本生涯教育学会（瀬戸内支部・生涯学習実践研究所広島支部）

3 共 催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

4 テーマ

変わる学校 変わる地域

～10年後の学びの姿をみなさんでデザインしませんか？～

5 対象、定員

(1) 対 象

ひとづくり・つながりづくり・地域づくりを支える社会教育人材のみなさん

【行政関係】

生涯学習、社会教育、学校教育、スポーツ、文化、芸術、環境、福祉（民生委員・児童委員等を含む）、防災、障害者支援、人権教育、観光、地域振興（地域おこし協力隊等を含む）、まちづくり（地域コーディネーター等を含む）、自治振興、農山漁村振興等関係者

【学校・大学・学会関係】

日本生涯教育学会会員、教員、学校関係者評価委員（学校評議委員等を含む）、学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員、地域学校協働活動コーディネーター、教育支援員、スクールサポートスタッフ、学校司書、学校ボランティア、図書館ボランティア、PTA（関連団体・グループ等を含む）、放課後子供教室、放課後児童クラブ、おやじの会等関係者

【社会教育関係】

社会教育士（履修中の方、今後履修を予定されている方等を含む）、社会教育主事（有資格者等を含む）、公民館（公民館運営審議会委員等を含む）、公民館類似施設、生涯学習センター、図書館、青少年教育施設、博物館、美術館、資料館等関係者

【家庭教育関係】

家庭教育支援団体・グループ（チーム等を含む）、親プロファシリテーター

【企業・活動団体・グループ等】

特定非営利活動法人（NPO）、公益財団法人、一般財団法人、公益社団法人、一般社団法人、一般企業、読書サークル、スポーツ少年団、高齢者サロン、子育てサロン、障害者支援サークル、子供食堂（子供の居場所づくり等を含む）、地域ボランティア等関係者

【学生等】

高校生、大学生等

【その他】

オープンバッジ受領者（興味・関心のある方等を含む）、生涯学習・社会教育全般に興味・関心のある方

(2) 定 員

200人程度

6 会 場

広島県情報プラザ（広島市中区千田町三丁目7-47）

7 開催方法

ハイフレックス（対面・オンライン）

8 日 程・内 容

日 時：令和8年3月7日（土）13:00～16:30（受付12:30～）

時 間	主な内容等
12:00～12:50	〔ランチ交流会〕（自由参加：詳細は第二次案内でお知らせします。）
13:00～13:10	〔開会行事〕
13:10～13:40	〔チェックイン〕 社会教育には追い風？ ～学習指導要領改訂が意味すること～ 大分大学大学院教育学研究科 教授 清國 祐二
13:40～13:50	（休憩）
13:50～14:50	〔トークセッション（事例発表）〕 社会教育人材を活用した学校づくり・地域づくりの提案 【パネリスト】 一般社団法人まなびのみなと 代表理事 取釜 宏行 （文部科学省 CS マイスター） 大田市立美麻小中学校 地域学校協働コーディネーター 前川 浩一 （文部科学省 CS マイスター） 【コメンテーター・モデレーター】 国立教育政策研究所生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ
14:50～15:00	（休憩）
15:00～16:00	〔グループワーク〕 私たちがデザインする 10 年後の学びの姿 【ファシリテーター】 日本生涯教育学会（瀬戸内支部・生涯学習実践研究所広島支部）関係者 広島県生涯学習研究実践交流会 運営スタッフ 広島県立生涯学習センター振興課 社会教育主事等
15:50～16:00	（休憩）
16:00～16:20	〔チェックアウト〕 明るい展望が描けましたか？ ～10 年後の未来に向けて私たちが育みたいもの～ 大分大学大学院教育学研究科 教授 清國 祐二
16:20～16:30	〔閉会行事・事務連絡〕
17:00～19:00	〔情報交換会〕（自由参加：詳細は第二次案内でお知らせします。）

9 参加申込

第二次案内でお知らせします。

10 問合せ先

広島県立生涯学習センター振興課（担当：齋藤、杉原、吉長）

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp